実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
米村　美奈	共生援助論	2	社会福祉学科 専門科目	社会福祉士として、相談業務に従事した経験を活かし、相談援助の実務的な事例をふくめた講義を行っている。
森山　拓也	精神保健福祉の原理	4	社会福祉学科 専門科目	精神保健福祉士として、精神科病院、精神科診療所、地域活動支援センターにて相談業務に携わっていた経験を踏まえ、精神保健医療福祉領域のソーシャルワークについて理解を深める授業を展開する。
金井　直子	権利擁護と成年後見制度	2	社会福祉学科 専門科目	社会福祉士として権利擁護と成年後見制度の授業を担当し、社会福祉の実践現場の勤務経験、また成年後見人としての活動やオンブスパーソンとしての活動を通した経験を活かし、本科目を具体例を交えて講義を行っている。
松山　恵美子	福祉デザインの基礎	2	社会福祉学科 専門科目	企業で新入社員教育に携わった実務経験を踏まえ、卒業後の自身に向けた4年間でのキャリアの形成の仕方等を指導している。
伊藤　千尋	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	4	社会福祉学科 専門科目	精神保健福祉士として、地域の相談支援事業所、精神障害者家族会の相談室にて相談業務に携わっていた経験を活かし、精神保健福祉士の視点や技術が現場でどのように活かされているのか、学生が実践的な知識を身につけることを意識して授業を展開している。
社会福祉学科　合計14単位				
田中　洋	生徒指導の理論と方法	2	教育福祉学科 専門科目	高等学校教諭としての授業実践、生徒指導実践、校務分掌の責務を果たしてきた実務経験を活かし、生徒指導の実践に求められる教員の資質・能力についての指導をしている。
齊藤　崇	教育福祉総論	2	教育福祉学科 専門科目	地方公務員として、児童福祉関連の手当て給付業務や次世代育成支援行動計画立案等に従事した経験を踏まえ、教育と福祉の両分野の重なる制度や実務上の課題などを論点として講じている。
桃枝　智子	保育内容（人間関係）	2	教育福祉学科 専門科目	保育者養成短期大学附属幼稚園の教諭として保育の実践に携わるとともに、基本実習担当教諭として実習生の指導、評価に携わった。その実務経験を活かし、保育内容5領域の１つである「保育内容人間関係」について、様々な事例を紹介しながら、子どもの人間関係の育ち、子どもの人間関係を育む保育者の援助方法、保育計画および実践、評価について指導している。
澤口　英夫	障害者・障害児心理学	2	教育福祉学科 専門科目	・特別支援学校において教諭、教頭、校長として様々な障害のある子供たちの教育に長年携わってきた。また、千葉県総合教育センター特別支援教育部部長や千葉県子どもと親のサポートセンター次長の職を通して障害のある子どもの教育相談の臨床例に数多く触れてきた。これらの実務経験を活かし、障害のある人への支援や指導に関し指導者や対人援助職として向き合うべき基本的な視点を心理学的な立場から講義する。
渡邉　哲夫	教職概論	2	教育福祉学科 専門科目	特別支援学校教員として、学習指導、生徒指導、学級経営、学校経営等に従事した。また、教育委員会指導主事や総合教育センター研究指導主事として、教育施策の企画調整、学校現場への訪問指導、教員研修の企画運営、様々な障害のある幼児児童生徒への教育相談等、多岐にわたる教育行政に従事した。その実務経験を活かし、教職・保育職の意義、教員・保育者の役割や職務内容、求められる資質力量等をについて講じる。
齊藤　理砂子	看護学概論	2	教育福祉学科 専門科目	看護師、小中学校の養護教諭の実務経験を活かし、看護学概論及び学校看護のあり方等について講じている。
松浦　俊弥	病弱教育Ⅱ	2	教育福祉学科 専門科目	千葉県立四街道特別支援学校（病弱教育）に8年間勤務し、特別支援教育コーディネーター、教務副主任、教務主任として教育課程の編成から教科指導（自立活動、合わせた指導、英語）までを担当した。また教員時代、国立特別支援教育総合研究所によるガイドブック「病気の子どもの理解のために」の編集、執筆に関わり、全国的な状況等も把握し、いまの指導に活かしている。
教育福祉学科　合計14単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
久保田　美法	高齢者心理学	2	実践心理学科 専門科目	特別養護老人ホームや老人病棟でのアウトリーチ型の心理臨床実践の経験を踏まえて、高齢者の心的世界やニーズについて講じ ている。
大橋　靖史	司法・犯罪心理学	2	実践心理学科 専門科目	法務省法務技官として、また、犯罪被害者支援センター理事長として、更には供述心理鑑定人として、犯罪心理学に関わる様々な業務に従事した経験を踏まえ、多様な視点から司法・犯罪心理学について論じている。
千葉　浩彦	心理療法	2	実践心理学科 専門科目	不安障害の認知行動療法、統合失調症や発達障害者のSST、鬱病の認知行動療法、PTSDのEMDR療法などの説明時に、現在の心理臨床センターでの心理臨床経験や過去の精神科病院・保健所での心理臨床経験を生かして講じている。
金丸　智美	児童心理学	2	実践心理学科 専門科目	乳幼児とその保護者を対象とした支援施設での子ども・親支援の実務経験を活かし、現代の子ども達の育つ環境や保護者の心理、子どもの発達等について講じている。
中川　佳子	学習・言語心理学	2	実践心理学科 専門科目	山梨県南都留郡の発達相談員、都留市の保育園巡回相談員として子どものことばの相談業務の経験を踏まえて、言語心理学の授業を講じている。
池畑　美恵子	心理的アセスメント	2	実践心理学科 専門科目	公的機関での心理相談や乳幼児健診等での心理評価および相談業務に携わった経験を活かし、知能検査、発達検査の概要と実際を講じている。
岩井　阿礼	福祉心理学	2	実践心理学科 専門科目	臨床心理士として病院や児童養護施設での臨床に関わった経験を元に、福祉領域での心理臨床的な関わりの必要性について講じている。
実践心理学科　合計14単位				
金綱　孝	社会保障法	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	社会保険労務士として、日々、企業や労働者からの相談や、各種規定の策定に携わっている。学生に向けては、入社後を想定して講義を行なっている。
日野　勝吾	労働法	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	国家公務員として、労働者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を踏まえ、各労働法規に関する実務上の法的論点を解明し、今後の労働法政策のあり方等を講じている。 独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を踏まえ、民事事件（労働事件）に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じている。
風間　清司	地域防災論	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	川越市副市長、川越市災害対策本部副本部長を歴任。台風等の災害に指揮、監督。東日本大震災に際して、被災地に川越市職員を派遣し、指揮監督。
岩松　真紀	社会教育学	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	かつて高等学校で「生物基礎」を担当した経験をもとに、これまで学生の受けてきた学校教育といま自身の担当する「社会教育学」との違いについて講じている。また、東京都公民館連絡協議会調査・研究班の活動や、東村山市公民館運営審議会委員としての経験、さらにそこからのつながりを活かし、社会教育学を実践的に講じている。
日野　勝吾	債権法	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	国家公務員として、労働者・消費者を保護する立法に係る政策企画立案等に従事した経験を踏まえ、関連法規に関する実務上の法的論点を解明するとともに、今後の法政策のあり方等を講じている。また、独立行政法人職員として、裁判外紛争解決手続に係る法的紛争解決実務等に従事した経験を踏まえ、民事事件に関する紛争処理手続上の法的論点等を講じている。
桜井　篤	地域振興論	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	民間からの専門職採用として千葉市観光プロモーション課課長を務め、同市の観光振興政策（インバウンド戦略立上げを含む）を数多く経験している。また、観光振興コンサルティング、情報発信経験も豊富で、観光情報誌の編集長から観光協会の専門員、行政の観光課課長、魅力発掘コンサルティングなど、長年にわたり、様々なポジションで、地域の観光振興を実現してきた経験を持つ。
東海林　伸篤	比較政策論	2	コミュニティ 政策学部 専門科目	民間企業、および国土交通省外郭団体を経て、現在は地方公共団体の職員として環境施策に携わっています。公共建築とコミュニティビジネスの専門性を核に、これまで、公共施設の計画、まちづくり、地区計画・地区街づくり計画、廃棄物施策、環境施策の立案・実施等の業務に従事してきました。また、NPOやNGOの役員を歴任し、市民の立場からも行政や施策のあり方について考えてきました。地域社会における行政と政策の役割は大きいと考えますが、市民と、市民が選出した議員や首長の考え方により、行政の政策は大きく変わります。自治体職員として感じたこと、考えることを、学生の皆さんが自分事として考えられるよう、講義内容を工夫していきたいと考えます。
コミュニティ政策学部　合計14単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
2021年度以前の入学生向け教育課程（～C1N学生）				
茂野　香おる	基礎看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、患者との相互関係の成立・発展、患者に必要な援助、看護の必要性、看護倫理観、看護職としての責任について指導する科目である。臨地において、実際に入院患者を受け持ち、患者個々の状況に応じて必要な援助を立案・実践・評価する科目である。
永田　文子	老年看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、健康・生活上問題のある高齢者の状態に合わせたケアプランについて、指導する科目である。
岩崎　紀久子	成人看護学実習Ⅰ	2	看護学科 専門科目	看護師として成人看護の実務経験のある教員が、健康障害をもち、病院で療養する人の看護過程について指導する科目である。
岩崎　紀久子	成人看護学実習Ⅱ	2	看護学科 専門科目	大学病院において、がん終末期患者および慢性疾患患者を看護した経験や、緩和ケア病棟において実践及び管理職経験のある教員が、生涯を通して病気と共に生活するための生活の再構築、症状コントロールについて指導する。終末期看護実習では、対象者のもつ苦痛を可能な限り緩和し、QOLを高める看護について指導する科目である。
佐佐木 智絵	成人看護学実習Ⅲ	2	看護学科 専門科目	大学病院集中治療室における実務経験のある教員が、成人期にある患者の健康障害が身体的・心理社会的側面に及ぼす影響、患者の個別性をとらえた看護過程、医療チームにおける連携・協力、社会復帰への援助、カンファレンスを通して成果を発表する能力、司会進行のまとめる能力、問題解決能力について指導する科目である。
河野　洋子	母性看護学実習	2	看護学科 専門科目	産科病棟を有する病院で助産師としての臨床実践経験のある教員が、 妊娠、分娩、産褥期にある女性とその胎児・新生児および家族の看護について指導する科目である。
小川　純子	小児看護学実習	2	看護学科 専門科目	小児医療の現場にて小児と家族に対する看護実践の経験のある教員が、小児に適した看護援助の計画・実践、小児と家族の権利の擁護、看護者の倫理について指導する科目である。学生は、臨地に出向き、病院に入院している小児を受け持ち、小児と家族の個別性に合わせて、看護を計画・実践・評価する。
渡邊　敦子	精神看護学実習	2	看護学科 専門科目	大学病院、総合病院、精神科医療機関において精神疾患患者や精神的支援の必要な患者を看護した経験や、精神障害者が運営する施設において支援経験のある教員が、支援対象の生涯を通した回復過程に沿いながら、その人が可能な限り自らによって潜在的な力を発揮できるような支援について指導するものである。
渡邉　多恵子	在宅看護学実習	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として地域で暮らす人々及び地域自体を看護した経験のある教員が、在宅看護の対象である多様な人々の健康管理及び生活の場に応じた看護について指導するとともに、地域包括ケアシステムにおける地域関係職種・関係機関との連携や協働について指導する科目である。
看護学科　合計18単位				
2022年度以前の入学生向け教育課程（C2N・C3N学生）				
茂野　香おる	基礎看護学実習Ⅰ（看護を知る）	1	看護学科 専門科目	看護師としての実務経験のある教員が、医療施設の構造と機能、看護職の対象者への関わり方について指導する科目である。臨地において、医療現場で働く看護師が入院患者とどのように関わっているのか見学し、その意味について考える科目である。
小川　純子	基礎看護学実習Ⅱ（地域で暮らす人々との共生）	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として実務経験のある教員が、地域で暮らす人々の生活や価値観が多様であること、他者を尊重する態度について指導する科目である。地域で生活している疾病や障がいをもつ人のための通所施設や、小児・高齢者のための福祉施設の活動に参加したり、障がいのある人と関わる中で、学生が、その意味について考えることができるように指導する科目である。
坂下　貴子	基礎看護学実習Ⅳ（看護実践場面における共生） ※2024年度開講予定	2	看護学科 専門科目	看護師として急性期看護、訪問看護の実務経験がある教員が、その人に適切な看護ケア方法を決定する過程や、情報収集・アセスメントを行いその人に必要な看護援助の方向性を導く方法について指導する科目である。初めて患者を受け持ち、日常生活行動援助を中心に、必要な援助の計画・実施・評価を行う。
岩崎　紀久子	成人看護学実習 ※2024年度開講予定	4	看護学科 専門科目	看護師として成人看護の実務経験のある教員が、健康障害をもち、治療を受けている患者の治療内容と健康段階に応じた看護実践に必要な基礎的知識・技術について指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
永田　文子	老年看護学実習 ※2024年度開講予定	2	看護学科 専門科目	看護師として高齢者看護の実務経験のある教員が、要介護高齢者の生活上必要な支援について、指導する科目である。
篠原　良子	母性・小児看護学実習 ※2024年度開講予定	4	看護学科 専門科目	助産師として病院における産婦人科での実務経験のある教員が、妊娠、分娩、子育て期にある女性とその胎児・新生児および家族の健康の維持増進に向けた看護について指導し、小児医療の現場にて小児と家族に対する看護実践の経験のある教員が、成長発達過程にある子どもの成長と、子どもと家族の健康の維持増進に向けた看護について指導する科目である。さらに、学生が、前述の内容を統合し、成育期にある子どもと家族の多様性を理解し、子どもと家族の健康状態を維持増進するための看護職の果たす役割について考えることを指導する。
小川　純子				
渡邊　敦子	精神看護学実習 ※2024年度開講予定	2	看護学科 専門科目	大学病院、総合病院、精神科医療機関において精神疾患患者や精神的支援の必要な患者を看護した経験や、精神障害者が運営する施設において支援経験のある教員が、支援対象の生涯を通した回復過程に沿いながら、その人が可能な限り自らによって潜在的な力を発揮できるような支援について指導するものである。
渡邉　多恵子	在宅看護学実習 ※2024年度開講予定	2	看護学科 専門科目	看護師、保健師として地域で暮らす人々及び地域自体を看護した経験のある教員が、在宅看護の対象である多様な人々の健康管理及び生活の場に応じた看護について指導するとともに、地域包括ケアシステムにおける地域関係職種・関係機関との連携や協働について指導する科目である。
看護学科　合計19単位				
河野　公子	給食経営管理論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、特定給食施設の定義、関連法規、目的・役割、管理栄養士・栄養士の役割や業務内容について指導する科目である。
河野　公子	給食経営管理論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食経営の現状や問題点、今後の展開方法について指導する科目である。
河野　公子	給食経営管理論臨地実習	1	栄養学科 専門科目	大規模特定給食施設における給食経営管理経験のある教員が、給食施設の概要と特徴、給食経営管理のシステムとマネジメントの手法、栄養・食事管理、衛生・安全管理、生産管理、品質管理等について指導する科目である。
坂口　景子	公衆栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養学の基本的な概念と公衆栄養活動、管理栄養士・栄養士制度の概要とその歴史、わが国の健康・栄養問題の現状と課題及び施策について指導する科目である。
坂口　景子	公衆栄養学Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、国際的な健康・栄養問題、公衆栄養活動の展開方法、栄養計画、栄養施策のためのアセスメントや評価の方法、栄養疫学、公衆栄養プログラムについて指導する科目である。
坂口　景子	公衆栄養学臨地実習	1	栄養学科 専門科目	行政による公衆栄養活動経験のある教員が、公衆栄養活動を展開している現場において、特定給食施設に対する指導、栄養成分表示の推進、専門的指導、栄養指導、イベントの取り組みについて指導する科目である。
海老原　泰代	栄養教育論Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、栄養教育の目的や意義、栄養教育に必要な行動科学の理論について指導する科目である。
海老原　泰代	栄養教育論Ⅱ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、ライフステージ、ライフスタイルに合わせた栄養教育のマネジメントについて指導する科目である。
海老原　泰代	栄養教育論Ⅲ	2	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、個別の栄養指導における栄養カウンセリングについて指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
海老原　泰代	栄養教育論実習Ⅰ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、食事や食習慣からの栄養アセスメント、ライフステージに合わせた集団の栄養教育について指導する科目である。
海老原　泰代	栄養教育論実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院および公的健康増進施設（保健所・保健センター・健診施設）での栄養指導経験のある教員が、集団・個別の栄養教育および栄養指導について指導する科目である。
桑原　節子	臨床栄養学Ⅰ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、管理栄養士としての倫理観、患者の栄養アセスメント、栄養診断、介入方法について具体的な実例を用いて基礎知識を指導する科目である。
桑原　節子	臨床栄養学Ⅳ	2	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、最新のガイドラインや実際の症例を用いて、栄養アセスメント、栄養診断・栄養介入方法を指導する科目である。
桑原　節子	臨床栄養学実習Ⅱ	1	栄養学科 専門科目	病院管理栄養士として臨床経験のある教員が、各疾病に対する個人栄養食事指導・集団栄養食事指導の実際とチーム医療の構成員としてのスキルと食事提供を含めた病院栄養管理マネジメントを指導する科目である。
栄養学科　合計23単位				
経営学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				
永井　恵一 麻場　勇佑	インターンシップ（事前事後指導を含む）	2	経営学部 共通科目	事前学習・インターンシップ（実習）・事後学習という形で展開する。インターンシップでは大学プログラムと外部プログラムを選択の上、それぞれの現場で実習を行い、実践的教育を行う。
葉山　彩蘭	国際経営論	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、国際経営の基本理論、グローバル化する今日の経営環境と実態、進行するボードレス経営活動に焦点を当て、企業の経営戦略及び行動について、事例をもとに解説する。
葉山　彩蘭	社会と企業	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、グローバルな視点から社会における企業の役割や企業のあり方をめぐる様々な課題を経営学理論およびケーススタディを通じて指導する。
葉山　彩蘭	アジア経済事情	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、アジア各国や地域の経済実態および経営特徴について解説する。
雨宮　寛二	情報管理	2	経営学科 専門科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、インターネット社会で起こった豊富な事例を基に、情報のデジタル化の視点から情報管理を解説する。インターネット社会で生きるために必要な基本的な知識から快適な生活を送るための規範や情報活用まで体系的に学ぶ。
駒﨑　久明	企業経営研究Ⅱ	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
駒﨑　久明	企業経営研究Ⅲ	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
経営学科（2022年度以前入学生）　合計14単位（学部共通科目8単位を含む）				
経営学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
永井　恵一 麻場　勇佑	インターンシップ（事前事後指導を含む） ※2024年度開講予定	2	経営学部 共通科目	事前学習・インターンシップ（実習）・事後学習という形で展開する。インターンシップでは大学プログラムと外部プログラムを選択の上、それぞれの現場で実習を行い、実践的教育を行う。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
葉山　彩蘭	国際経営論 ※2024年度開講予定	2	経営学部 共通科目	国際的な企業での現場経験を持つ教員が、国際経営の基本理論、グローバル化する今日の経営環境と実態、進行するボードレス経営活動に焦点を当て、企業の経営戦略及び行動について、事例をもとに解説する。
雨宮　寛二	AIビジネス論 ※2024年度開講予定	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、実例を紹介しながら、ビジネスにおける適用手法やAIを使ったビジネスモデルについて授業を行う。
雨宮　寛二	イノベーション論 ※2024年度開講予定	2	経営学部 共通科目	情報通信企業にて勤務経験のある教員が、企業経営と関係づけながら、ビジネスシステムの視点からGAFAなどの実践事例を基に経営情報システムを解説する。
井上　善美 他5名のオムニバス形式	企業経営研究	2	経営学科 専門科目	アパレル業界、金融機関等の経営幹部社員がオムニバス形式で講義を担当し、企業・団体等の経営の事例を研究する。
駒﨑　久明	経営プロジェクト研究Ⅰ ※2024年度開講予定	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
駒﨑　久明	経営プロジェクト研究Ⅱ ※2025年度開講予定	2	経営学科 専門科目	地元地域の商店会と連携し、経営課題に対して調査・研究した上で具体的な解決策を作成・提案する実践的教育を主とする。
経営学科（2023年度以降入学生）　合計14単位（学部共通科目8単位を含む）				
朝倉　はるみ	観光経営学入門	2	観光経営学科 専門科目	観光産業分野の勤務経験を持つ教員らがオムニバス形式で講義を担当し、観光経営学分野を構成する諸学問の概要について解説する。
吉田　雅也	ホテル・ビジネス論	2	観光経営学科 専門科目	外資系および国内ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル産業を取り巻く観光市場の動向、産業の歴史や主要ホテル企業について解説する。
吉田　雅也	ホテル管理会計論	2	観光経営学科 専門科目	外資系および国内ホテルでの勤務経験を持つ教員が、ホテル業界で重視されている経営指標や会計手法、ホテルのタイプや経営形態による経営指標の差異や管理会計手法について講義を行う。
朝倉　はるみ	地域観光計画論	2	観光経営学科 専門科目	旅行・観光に関する調査研究機関でのコンサルタント経験を持つ教員が、観光地の持続的発展に向けた計画の内容や策定の手法等を学ぶ授業を担当する。
観光経営学科　合計16単位（学部共通科目8単位を含む）				
守谷　賢二	教育相談の理論及び方法	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、学校現場で求められる教育相談についての解説や、スクールカウンセラー・外部機関との連携の重要性、カウンセリングの基本的な考え方、技法などについて指導を行う。
守谷　賢二	教育心理学	2	教育学部 専門科目	カウンセラー経験のある教員が、心理的な視点から学習活動の基盤となる心身の発達の特徴（運動，言語，認知，社会性など）について解説する。
蘇武　伸吾	社会	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生社会科の科目について、学習指導要領に示されている社会科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
蘇武　伸吾	初等社会科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、社会科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
岡野　雅一	生活	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、小学校教諭一種免許課程である生活科の科目について、学習指導要領に示されている生活科教育の内容、また、内容を構成する際の視点や内容ごとの階層性について指導する。
岡野　雅一	初等生活科教育法	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、生活科における指導計画の作成、学習指導案の作成について指導する。
岡野　雅一	教材研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、具体的な指導案作成や模擬授業を実施し、教師としての実践的指導力を修得させる。
岡野　雅一	事例研究	2	教育学部 専門科目	小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、学校現場における様々な教育課題に対応できる知識・技能を修得させるために実践演習等を通して指導する。
教育学部　合計16単位				
内山　大介 石田　仁	地域社会・文化論 ※2024年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	地方行政において、市史の編さんに携わる業務を担った経験のある教員が、現代地域事情における社会的な見方や文化的な捉え方について学ぶとともに、地域社会や地域文化の多様性や多面性の考察を通して、地域の社会や文化の実相について解説する
内山　大介 森屋　雅幸	地域文化政策論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	地方行政において市史の編さんに携わる業務を担った経験のある教員が、地域の自立促進を図り、魅力ある地域社会を実現するための地域の特性や実情に応じた文化の振興や活性化に係る方策や制度について解説する。
内山　大介 森屋　雅幸	文化財・文化施設論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	教育委員会（博物館）において、文化財保護に関わる業務を担った経験のある教員が、将来の地域づくりの核となる文化財について学び、地域文化と地域交流の拠点としての文化施設について学ぶとともに、地域の文化財や文化施設を生かした地域の活性化について解説する。
森屋　雅幸	地域振興・交流論 ※2024年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	教育委員会（博物館）において、文化財保護に関わる業務を担った経験のある教員が、魅力ある地域社会を実現するための地域振興や地域交流の促進について、地域の歴史や伝統に基づく文化に着目し、文化行政や社会教育行政の観点から地域振興や地域交流の取組みについて解説する。そのうえで、全国各地に息づいている多様で豊かな文化を活かした地域振興につながる取組みや地域ごとの特色ある文化を活かした地域交流のための活動やイベントなどの具体的な事例の考察を通して、今後における地域振興や地域交流のあり方について学習する。
中島　正博 矢尾板　俊平	地域経済・財政論 ※2024年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	地方行政において地方創生を担当した経験を持つ教員が、地域経済を取り巻く環境と経済社会の中で地域が果たす役割について学習するとともに、地方公共団体の経済活動である地方財政の仕組みや地方財政活動の現状と課題について学習する。
渡邉　誠	地域産業資源論 ※2024年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	国、自治体で産業振興の実務や副市長の経験を持つ教員が、地域における産業資源の概念や定義と分類及び産業資源の持つ多面的な意義について概説したうえで、地域振興や地域活性化における産業資源を有効的に活用することの重要性について解説する。そのうえで、地域における産業資源の状況や産業資源の活用による地域ビジネスの振興や起業・創業支援に関する実践事例の考察を通して、産業資源の活用を支える制度や手法について学ぶとともに、産業資源の活用による地域振興や地域活性化のあり方や実現性について考える。
渡邉　誠	地域産業政策論 ※2025年度開講予定	2	地域創生学部 専門科目	国、自治体で産業振興の実務や副市長の経験を持つ教員が、産業政策の概念と意義や役割について概説したうえで、地域の魅力を高めるための産業政策の特徴について解説するとともに、地域の特性や実情に応じた地域産業の振興や活性化における国や地方自治体の果たす役割と機能について理解する。そのうえで、地域資源の活用による新商品開発・新技術開発などの起業化支援や地域中小企業の連携による地場産業創出・育成支援などの国や地方自治体による産業政策の最新の動向について学習する。
地域創生学部　合計14単位				

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
歴史学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				
友田　貴子	人間理解講座（心理・行動・相談	2	人文学部 共通科目	臨床心理士及び公認心理師の資格をもち、心理判定員経験のある教員が、その実務経験に基づき、自己・他者理解に関する教養科目をスキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
森田　喜久男	日本史概論	4	歴史学科 専門科目	古代出雲歴史博物館にて日本の歴史に関わる通史展示(常設展示）を担当した教員が、日本史概論について、単なる政治史にとどまらない、モノに即した文化史・美術史の要素を取り入れた講義を行う。
遠藤　孝夫	西洋史概論	4	歴史学科 専門科目	高校での社会科教員経験のある教員が、西洋の歴史的展開を理解した上で、子どもへの教育や学校の在り方がどのように発展したかを指導する科目である。
遠藤　ゆり子	歴史調査法	2	歴史学科 専門科目	東京大学史料編纂所の技術補佐員・研究支援推進員として、史料編纂に携わった経験のある教員が、資料の収集方法や資料調査の手法を指導する科目である。
村松　弘一	東洋史Ⅰ（中国）	2	歴史学科 専門科目	世界史教員経験のある教員が、東洋・アジア史に関する専門科目を指導する科目である。
三宅　俊彦	考古学概論	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の保存と活用、研究成果の市民への還元などについて指導する科目である。
三宅　俊彦	考古学実習	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の調査・研究方法を実践的に指導する科目である。
歴史学科　合計18単位（学部共通科目2単位を含む）				
歴史学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
田中　元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもつ教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。
林　芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
森田　喜久男	日本史概論	4	歴史学科 専門科目	古代出雲歴史博物館にて日本の歴史に関わる通史展示(常設展示）を担当した教員が、日本史概論について、単なる政治史にとどまらない、モノに即した文化史・美術史の要素を取り入れた講義を行う。
遠藤　孝夫	西洋史概論	4	歴史学科 専門科目	高校での社会科教員経験のある教員が、西洋の歴史的展開を理解した上で、子どもへの教育や学校の在り方がどのように発展したかを指導する科目である。
遠藤　ゆり子	歴史調査法	2	歴史学科 専門科目	東京大学史料編纂所の技術補佐員・研究支援推進員として、史料編纂に携わった経験のある教員が、資料の収集方法や資料調査の手法を指導する科目である。
三宅　俊彦	考古学概論	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の保存と活用、研究成果の市民への還元などについて指導する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
三宅　俊彦	考古学実習	2	歴史学科 専門科目	葛飾区郷土と天文の博物館での考古学専門調査員（非常勤）経験のある教員が、考古資料の調査・研究方法を実践的に指導する科目である。
歴史学科　合計16単位（学部共通科目2単位を含む）				
表現学科（2022年度以前入学生向け旧教育課程）				
友田　貴子	人間理解講座（心理・行動・相談）	2	人文学部 共通科目	臨床心理士及び公認心理師の資格をもち、心理判定員経験のある教員が、その実務経験に基づき、自己・他者理解に関する教養科目をスキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
杉原　麻美	文芸作品研究Ⅰ(創作の表現)	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作の指導にたずさわった経験をもつ教員が、小説、広告コピー、歌詞などのさまざまな文章表現の中の技法をひも解きながら文章創作を指導する科目である。
杉原　麻美	表現文化研究Ⅱ（視覚表現）	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作にたずさわった経験をもつ教員が、写真撮影の基礎知識、記事や広告におけるビジュアル設計、撮影ディレクションについて指導する科目である。
杉原　麻美	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長としてメディア設計やマーケティング戦略にたずさわった経験をもつ教員が、創造性の高い企画や創作に必要な視点を提示し、卒業研究を指導する科目である。
横手　拓治	編集文化研究Ⅰ(文字と画像)	2	表現学科 専門科目	出版社で月刊誌の編集に携わってきた教員が、時代を超えた文章表現技法を取り上げ、構成技法や校正技能に関する基本的な知識を指導する科目である。
横手　拓治	編集文化研究Ⅲ(広告の技法)	2	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、広告に関する基本的な知識・技術を指導する科目である。
横手　拓治	表現文化研究Ⅵ(制作表現)	4	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、本の出版について専門的な知識・技術を指導する科目である。
田中　則広	放送文化論	2	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、メディアを中心とした基礎知識を指導すると同時に、日本の放送メディアが直面している諸課題を取り上げ講義する科目である。
田中　則広	映像文化論	2	表現学科 専門科目	アジアを中心とした国際情勢のウォッチャーである元公共放送局のディレクター経験のある教員が、世界各地で発生する数々の時事問題について取り上げ、映像を用いながら読み解く力を養う科目である。
田中　則広	表現文化調査研究Ⅱ	4	表現学科 専門科目	元公共放送のディレクター経験のある教員が、学生一人ひとりが番組制作の知識や実地体験をもとに、自分なりの視点や問題意識を持ち、より完成度の高い作品を卒業制作として仕上げるよう指導する科目である。
田中　則広	表現文化研究Ⅷ(映像表現)	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、高い評価を得たドキュメンタリーの視聴を通して、映像作品を読み解く力を養う科目である。
表現学科　合計32単位（学部共通科目2単位を含む）				
表現学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
田中　元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもつ教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
林　芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
杉原　麻美	文芸作品研究Ⅰ(創作の表現)	2	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作の指導にたずさわった経験をもつ教員が、小説、広告コピー、歌詞などのさまざまな文章表現の中の技法をひも解きながら文章創作を指導する科目である。
杉原　麻美	表現文化研究Ⅱ（視覚表現）	4	表現学科 専門科目	情報誌の編集長として編集記事や広告制作にたずさわった経験をもつ教員が、写真撮影の基礎知識、記事や広告におけるビジュアル設計、撮影ディレクションについて指導する科目である。
横手　拓治	編集文化研究Ⅰ(文字と画像)	2	表現学科 専門科目	出版社で月刊誌の編集に携わってきた教員が、時代を超えた文章表現技法を取り上げ、構成技法や校正技能に関する基本的な知識を指導する科目である。
横手　拓治	編集文化研究Ⅲ(広告の技法)	2	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、広告に関する基本的な知識・技術を指導する科目である。
横手　拓治	表現文化研究Ⅵ(制作表現)	4	表現学科 専門科目	出版社で新書・選書の編集長、雑誌の編集委員長として編集、広告、販売の現場に長年関わった教員が、本の出版について専門的な知識・技術を指導する科目である。
田中　則広	放送文化論	2	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、メディアを中心とした基礎知識を指導すると同時に、日本の放送メディアが直面している諸課題を取り上げ講義する科目である。
田中　則広	映像文化論	2	表現学科 専門科目	アジアを中心とした国際情勢のウォッチャーである元公共放送局のディレクター経験のある教員が、世界各地で発生する数々の時事問題について取り上げ、映像を用いながら読み解く力を養う科目である。
田中　則広	表現文化研究Ⅷ(映像表現)	4	表現学科 専門科目	元公共放送局のディレクター経験のある教員が、高い評価を得たドキュメンタリーの視聴を通して、映像作品を読み解く力を養う科目である。
表現学科　合計24単位（学部共通科目2単位を含む）				
人間科学科（2023年度以降入学生向け新教育課程）				
田中　元基	人間心理と人間行動	1	人文学部 共通科目	子育て支援館での実務経験があり、臨床発達心理士及び公認心理士の資格をもつ教員が、精神的健康に影響を与える発達段階の心理過程について教授し、具体的な心理的相談援助の方法について講義する科目である。
林　芳治	福祉政策と福祉制度	1	人文学部 共通科目	障害者更生施設や福祉介護現場での実務経験、社会福祉協議会の地域福祉活動計画策定委員等を経験している教員が、その実務経験に基づき、福祉政策や社会保障を中心とする福祉制度について講義する科目である。
長谷川　美貴	人間科学概論	2	人間科学科 専門科目	看護師として全人的な視点から他者支援の実務経験を有する教員が、人間を心理・福祉・健康・教育の多角的な視点から捉えるために、ケアや利他共生のキーワードを通して講義する科目である。
長谷川　美貴	健康科学論Ⅰ	2	人間科学科 専門科目	看護師としてさまざまな年齢、健康状態にある人と関わる経験を有する教員が、その実務経験に基づき、健康概念や疾病、ライフスタイル、QOL、プライマリヘルスケアの視点から健康について講義する科目である。

実務経験のある教員による授業科目一覧：2023年度

担当教員名	授業科目名	単位数	配置学部 または学科	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
友田　貴子	健康・医療心理学	2	人間科学科 専門科目	病院勤務の経験があり、公認心理師及び臨床心理士の資格をもつ教員が、健康心理学・医療心理学に関する科目を、スキルトレーニングを交えながら指導する科目である。
常深　浩平	教育学概論Ⅰ	2	人間科学科 専門科目	幼稚園や研究センター等における読み書き支援の経験や、地域連携型生涯学習である市民大学での教育の実務経験がある教員が、保育所から大学までのさまざまな教育に関する基本的な専門知識について講義する科目である。
中西　一弘	健康科学論Ⅱ	2	人間科学科 専門科目	健康運動指導士及び保健体育科教員(中・高)免許を有し、健康予防医学財団や高齢者施設・保育所等での健康指導経験のある教員が、その実務経験に基づき、健康の維持増進（健康づくり）に対する具体的な指導方法について講義する科目である。
吉森　丹衣子	心理学概論Ⅱ	2	人間科学科 専門科目	クリニックのカウンセリングやスクールカウンセラー等の経験があり、公認心理士及び臨床心理士の資格をもつ教員が、その実務経験に基づき、心理学諸領域の基本的な知識・理論の概説や応用の可能性について講義する科目である。
永房　典之	発達心理学	2	人間科学科 専門科目	臨床発達心理士の資格を有し、スクールカウンセリングや特別支援教室での発達相談・心理援助の経験のある教員が、その実務経験に基づき、生涯発達の視点から各時期の発達の特徴、発達課題、具体的な支援の方法について講義する科目である。
人間科学科　合計16単位（学部共通科目2単位を含む）				